

CommunitySchool だより

文責：菊岡 文枝
(CSディレクター)

桜の便りが待ち遠しい季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には令和7年度も本校の教育活動にご協力いただき、まことにありがとうございました。

今年度最後の第3回学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会委員の皆様にはお忙しい中ご協力いただきまことにありがとうございました。

1月には2年生が最後の学区探検に JA 選果場の見学に行ってきました。また中村教諭が開催している「大人のための算数教室」も9名の参加があり、平行四辺形の面積の求め方を学習しました。ご参加ありがとうございました。

第3回学校運営協議会開催

2月6日（金）には授業参観と合わせて学校運営協議会を開催しました。議題は「後期の学校評価について」と「今年度のCS活動の振り返りと来年度の取り組みについて」「来年度の学校教育目標と重点目標について」でした。

「後期の学校評価について」では昨年度の学校運営協議会の中で、「学校に行くのが楽しい」は目標値を100%にするべきではないかとの声があり、目標値を上げました。「友達に会うのは楽しい。」の項目は97.2%になり目標値に近づいています。「自分には良いところがある。」の項目は79.4%で下がっています。自分の良さに気づいていない子供が多いです。学校では「いいね」を見つけて伝えるようにしていますが、委員の皆さんから「家庭だけでなく地域でも一人一人の子供の「いいね」を見つけたら言葉で伝えたいですね。」との声がありました。

「今年度のCS活動の振り返りと来年度の取り組みについて」では今年度の保護者ボランティア、地域ボランティアの皆さんの活動を伝えました。2年生の畑づくりは新たに寿町の小川さんをお願いしました。4年生の総合学習では茶畑の耕作放棄地を活用し、レモン畑にしている富士岳南農場の取り組みを見学し体験しました。5年生は防災講座で段ボールベッドや簡易トイレの組み立て方を体験しました。6年生は恒例の古墳巡りに行ってきました。それぞれの学年で、地域探検や社会科見学の引率をお願いしたり、健康診断やミシン指導支援などに保護者の皆さんだけでなく地域の皆さんにも参加していただきました。CS活動は保護者だけでなく地域の皆さんにとっても学校教育に参画し、子供たちと触れ合う中でやりがいや生きがいを感じ、地域総がかりで子供たちを育てていく意識を高めていく場でもあります。来年度もご協力よろしく申し上げます。

「来年度の学校教育目標と重点目標について」では、令和7年度の重点目標は「笑顔でつながろう」でしたが来年度は「心をつなごう」になります。「人、モノ、コトと心をつな

ぎ分かれようとすることを大切に、一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校を目指します。」との説明がありました。学校運営協議会委員の皆さんからは誰のためのグランドデザインかとの質問があり、教職員、保護者、地域の皆さんと共有するだけでなく、子供版もあって良いのではないかとの声がありました。

来年度の学校教育目標と重点目標は承認されました。

1月の活動記

2年生 JA 選果場見学

1月29日（木）にJA選果場に行ってきました。この時期は青島ミカンを取り扱っていました。ミカン農家から集められたミカンは、腐ったものや傷のあるものを除けてからベルトコンベアに乗せられ、光センサーで大きさ、甘さを見極め、段ボールに仕分けされます。人の手で行うのは、ミカンをベルトコンベアに乗せ、傷んだミカンを取り除くときと、ミカンを入れて蓋を閉めた段ボールをベルトコンベアから降す時だけです。この選果場で段ボール箱に入れられたミカンは埼玉県にも運ばれるそうです。おいしい富士のミカンを待っている人達があちらこちらにいるのですね。

子供たちが畳んだ状態の段ボールがどこで組み立てられるのか興味をもって質問すると、段ボールを自動で組み立てる機械も見学することができました。JA選果場の職員の皆さん、ご協力ありがとうございました。ボランティアの皆さんも寒い選果場の中での子供たちの見守りありがとうございました。

